



特集

未来の登別漁港

～登別・白老（虎杖浜）
マリンビジョン計画～

【写真】2006年のぼりべつ豊水まつり『ちびっこ浴衣ショー』（7月16日（日）・らいば公園）

もくじ

- | | | |
|-----------------|-----------------------|----------------------|
| ●未来の登別漁港…………… 2 | ●東奔西走…………… 6 | ●子育て伝言板・仲間たち…………… 8 |
| ●情報あらかると…………… 9 | ●議会だより「でいすかす」…………… 26 | ●となりまちホットライン…………… 30 |

特集

未来の登別漁港

～登別・白老（虎杖浜） マリンビジョン計画～



水産業を取り巻く環境は、資源の減少や魚価の低迷により非常に厳しく、漁業後継者が年々減少している状況にあります。

このような中、国の水産食料供給基地として北海道水産業を守り育てていくため、北海道開発局が『北海道マリンビジョン21』構想を掲げました。

この構想に基づき、登別漁港周辺でもおおむね10年間を計画期間とする『登別・白老（虎杖浜）マリンビジョン計画書』を作成しました。

今月号では、この計画書や登別漁港の整備計画についてお知らせします。



北海道マリンビジョン21構想

北海道は日本の 水産食料供給基地

北海道は優れた漁場の立地と漁業関係者の努力で、全国の水産食料生産高の4分の1、漁業生産金額の17%のシェアを誇っています。

また、水産加工生産量も2割弱の規模を維持し、日本の重要な水産食料供給基地としての役割を担っています。

北海道水産業の抱える問題

水産資源の減少と魚価の低迷により、年々漁業従業者が減少し、高齢化も進んでいます。

また、水産業を通じた広域的な視点で個性を生かした地域づくり、自主・自立の地域運営システムなどの積極的な取り組みが、地域に求められています。

明日の活力ある北海道 水産業の創造に向けて

このような状況の中、全国の水産食料供給基地としての活力ある北海道水産業の大切な役割を守り育ていくために、北海道開発局は明日の活力ある北海道の水産業の創造に向けて『北海道マリンビジョン21』構想を掲げました。

北海道マリンビジョン21の目指す姿

～水産食料供給基地の形成と 沿岸地域の振興を目指して～

水産物の安定供給

●水産物の安定供給基盤の確保

- ①漁船漁業の持続的生産体制の確立
- ②栽培漁業の振興
- ③漁業生産力の維持
- ④漁場利用や資源管理に関するルールづくり

●環境保全と循環型社会の構築

- ①陸域開発に関する関係者間の調整システムづくり
- ②漁業系廃棄物の広域的な処理やリサイクルシステムづくり
- ③環境体験学習や環境保全活動への都市住民の参加促進

水産業の健全な発展

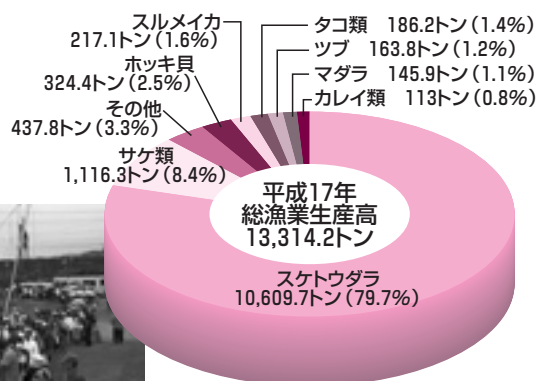
●水産物の安定供給体制の確保

- ①中核的な経営体の育成とさまざまな経営の展開
- ②多様な水産物流通の展開
- ③合併を契機とした漁協経営の強化と多様な活動展開

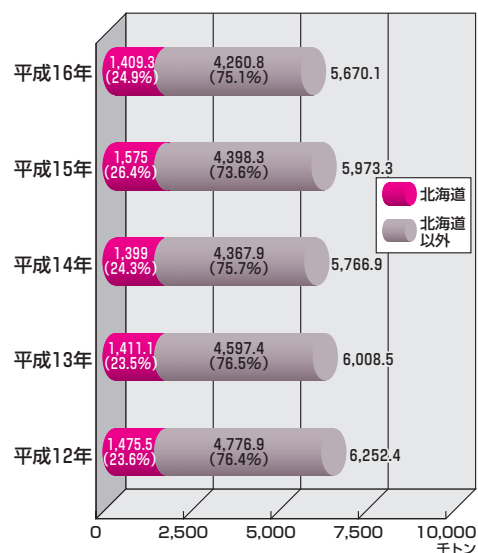
●漁村・地域の総合的な振興

- ①地域振興を支える人づくり
- ②水産業を核としたさまざまな関連産業おこし
- ③生活環境整備促進と漁村型のたすけあいコミュニティの連携
- ④都市との多様な交流の展開
- ⑤市町村合併を契機とした地域振興

【登別漁港の漁業生産高】



【全国に占める北海道の漁業生産高】



北海道開発局は、『北海道マリンビジョン21』構想の具体化を進めるため、地域のマリンビジョン計画の募集を行い、『モデル地域マリンビジョン』を指定し、支援していくことになりました。



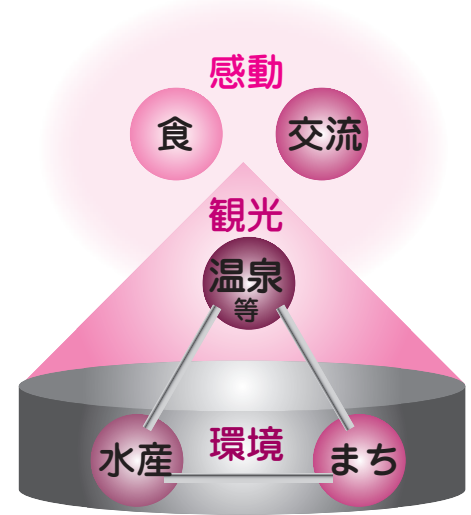
登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョン計画

『北海道マリンビジョン21』構想に基づき、登別漁港周辺でも水産物の安定供給体制の確立と水産業の健全な発展、活力あるまちづくりを目指し、漁協や行政、地域住民で組織する地域協議会を立ち上げ、地域の自主・自立の取り組みについて協議を行い、おおむね10年間を計画期間とする計画書を作りました。

コンセプト（概念）

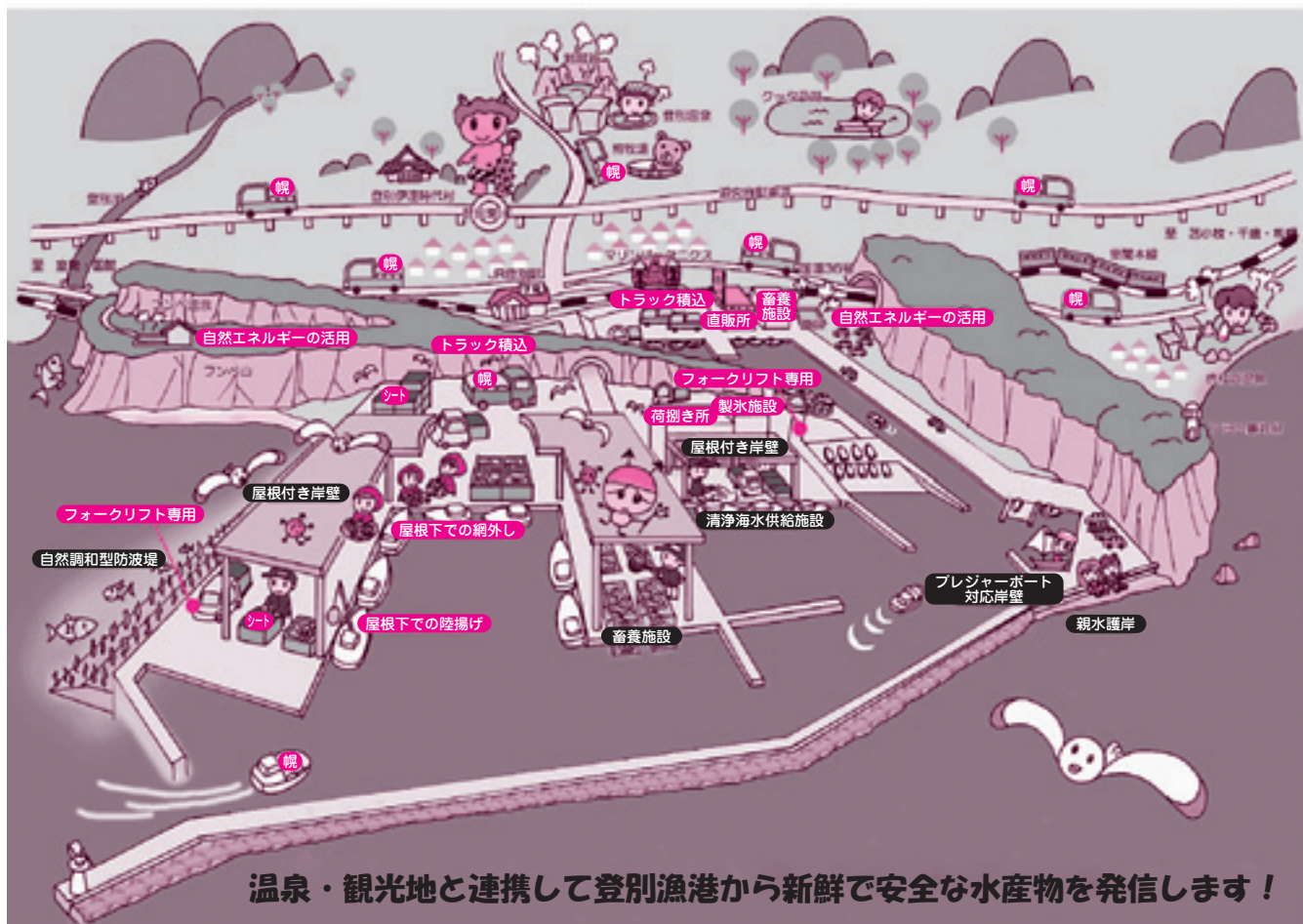
『環境（資源・衛生）』を基盤とした
『観光（景観・温泉）』との熱い連携、
そして深い『感動（食・交流）』

水産物の徹底した品質管理と地産地消の推進、観光産業への供給体制を確立し、食と交流の感動を同時に創出することを目指します。



地域の目指す姿

①観光連携の鍵となる生産流通機能の高度化とPR推進によるブランド力の強化 ●地域一体での衛生管理とPRによるブランド力強化 ●外来船対応機能の強化による経済効果の獲得	②地産地消推進による地場の水産応援団の拡大、観光との相乗効果の発現 ●直販などによる域内消費・水産応援団の拡大 ●観光への安定供給確立による相乗効果の発現	③まちづくりの一環としての漁港づくり ●漁業体験などによる総合学習の推進 ●プレジャーボートとの共存 ●『まちづくり』との連携
生産流通機能の高度化や、水産物のPRを推進しブランド力の強化を図るとともに、地域が一体となって一貫した衛生管理に取り組めます。 また、登別漁港はイカの漁場が近く、流通面からも好位置にあることから外来船の積極的な誘致を行い、経済効果の向上を目指します。	登別漁港やその周辺で朝市や夕市を開催するとともに、食堂への供給や、観光施設や量販店での地場産フェアなどを開催し地産地消の推進を図ります。 また、インターネットの活用やアンテナショップの設置による地域住民などを対象にした水産応援団の拡大と、温泉などの周辺観光地への水産物の安定供給体制の確立を目指します。	漁業について理解を深めていただくため、教育関係機関と連携し、地引き網体験、サケの網起こしや川での遡上（さかのぼり）の見学、タラコの加工など体験の場の提供を目指します。 漁港・漁場の利用について、漁業者とプレジャーボート利用者との共存を図ります。 また、観光地と漁港のスムーズなアクセスを確保するため、道路などの基盤整備や、JR登別駅や観光施設などから漁港への誘導策についても取り組んでいきます。 まちや漁港のイメージをよくするため、漁港における景観や津波からの災害についても配慮しながら検討することとしています。



未来の登別漁港（イメージ）

登別漁港の取り組み

登別漁港が地域に開かれた漁港を目指す取り組みとして、『登別漁港まつり』の開催や富浦海岸での『地引き網体験』、漁業者とプレジャーボート利用者との『漁港の清掃や植樹』、『登別漁港市』などを開催しています。

また、登別まちづくり促進期成会が5月14日から毎週日曜日10時にJR登別駅前で行っている『アンテナショップ』の開設もその一環です。

モデル地域マリンビジョンに指定されると

北海道開発局は、今年度5つ程度のモデル地域マリンビジョンの指定を予定しています。

地域マリンビジョン計画がモデル北海道開発局から技術的な助言や必要な情報提供、計画の実現に向けた調査支援が行われ、水産基盤の整備についても国により重点的に行われることとなります。

登別漁港の整備計画

登別漁港は、利用形態が全国的な第3種漁港で、国（北海道開発局）の直轄事業として漁港整備が行われます。

水揚げは、スケトウダラやシロザケ、ホッキ貝、毛ガニ、カレイで全

体水揚げの約90%を占めています。

また、イカの漁場が登別漁港から近く交通の便もよいことから、道内はもとより道外からも登別漁港が利用されています。

しかし、登別漁港は漁船数が多く漁業活動をスムーズに行うことができないため、イカの外来船や魚釣りなどのプレジャーボートの受け入れ数が制限されています。

また、主漁のスケトウダラ漁が始まる秋から冬にかけて、海がしけることが多く、漁船の安全な航行を確保することが課題となっています。

これらの課題の解決に向けて、漁船の混雑の解消を図り、衛生面にも配慮した機能的な漁港の整備が計画され、進められています。

また、登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョン計画は、ソフト事業であるのに対し、登別漁港整備計画はハード事業として、一体的に登別漁港の整備が進められることとなります。

問い合わせ
農林水産
グループ

(☎85 2 3 2 1)

豊水トントンに600人が競演

～2006年のぼりべつ豊水まつり～

7月15日(土)・16日(日)、幌別北駅前通りとらいば公園で、夏の市民まつりとなっている『2006年のぼりべつ豊水まつり』(同実行委員会主催)が開かれました。

この催しは、ふるさと登別の豊かな自然と水に感謝するまつりとして、平成9年から毎年この時期に開催されているもので、今年で10年目を迎えました。

初日は、幼稚園児のかわいらしいバルーン遊戯で開幕。ジャンケン大会や缶つま競争などのゲームのほか、太鼓の競演が行われ、まつりを盛り上げました。

夜には、市民団体や地元企業などから17団体約600人の踊り手による大群舞『豊水トントン』が行われ、浴衣姿の華やかな舞いに、沿道の観客から大きな拍手と声援が送られていました。

2日目は、約30人の子どもによる『ちびっこ浴衣ショー』や西胆振の7チームが参加した『よさこいソーランinのぼりべつ』『ビンゴ大会』『10周年豊水カラオケ歌謡ショー』などが行われ、会場は、夏のまつりを楽しむ大勢の市民でにぎわいました。



いざというときのために

～赤十字救急法一般講習・救急員養成講習～

7月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)の4日間、しんた21で『赤十字救急法一般講習・救急員養成講習』(日本赤十字社北海道支部主催)が行われました。

この講習は、思いがけない事故や病気から自分を守るとともに、急病人やけが人の応急手当ができるように正しい知識と技術を身につけてもらおうと、毎年この時期に行われているもので、12人が参加しました。

参加者は、講師を務めた日本赤十字社室蘭地区救急法赤十字奉仕団の指導員5人から、学科と実技で、心肺蘇生や止血、骨折、脱臼、ねんどの応急手当、AED(自動体外式除細動器)の使い方などを学習。参加者は、いざというときのため、真剣な表情で学んでいました。

最終日には、学科と実技の検定試験が行われ、合格者に『赤十字救急法救急員認定証』が交付されました。



市民の手で森を育てる

～ふおれすと鉾山流里山づくり

森林整備ボランティア『ヂカタビレンジャー』～

7月8日(土)、鉾山町で、ふおれすと鉾山流里山づくり森林整備ボランティア『ヂカタビレンジャー』の活動が行われました。

この活動は、『ふおれすと鉾山流里山づくりプロジェクト』の一環で、100年先の森づくりを目指し、鉾山町に誰もが持続的に楽しめる森を、市民の手で育てていくことを目的に、昨年から行われているもので、15人が参加しました。

この日は、今春、植樹した苗木の周りのクマザサやイタドリなどの下草を刈り取る作業。参加者は、初めに刈り払い機やかまの使い方を学んだ後、地下足袋や長靴を履き、丁寧に下草を刈り取っていました。



スリルいっぱいの滝滑り

～清流じゃぶじゃぶ～

7月16日(日)、鉾山町で『清流じゃぶじゃぶ』(NPO法人モモンガくらぶ主催)が行われました。

この催しは、鉾山町を流れる川の上流に向かって歩く沢登りや滝滑り、本格的な道具を使った岩登りなど、夏の楽しいひとときを過ごしてもらおうと、毎年この時期に行われているもので、小学4年生から大人までの19人が参加しました。

この日は、ふおれすと鉾山から約4.5km山奥に入ったところにある三段の滝の近くまで車で移動し、滝への飛び込みなどを楽しみながら、カマンベツ川の清流を三段の滝までゆっくり散策。午後からは、三段の滝で滝滑りや岩登りを楽しみました。

参加した深瀬秀郷さん(中央町)は、「ふおれすと鉾山は子どもがいつも利用しています。わたしは初めての参加ですが、子どもに戻ったようでとても楽しいですね」と話してくれました。



冷たいそうめんに舌鼓

～ささ舟遊びとそうめん流し～

7月8日(土)、郷土資料館で『ささ舟遊びとそうめん流し』が行われました。

この催しは、郷土資料館体験学習の一環で、子どもたちに夏の遊びや食に親しんでもらおうと、毎年この時期に開催しているもので、親子連れなど約50人が参加しました。

参加者は、初めに郷土資料館ボランティアグループ『SLG』のメンバーから指導を受けながら、ささ舟作りに挑戦。完成すると、早速、同館に隣接する川上公園の池や小川に浮かべていました。

ささ舟遊びの後は、長さ約8mの樋を使ったそうめん流しがスタート。参加者は、次々と流れてくるそうめんに舌鼓を打ちながら、登別の夏を満喫していました。



外国からの武力攻撃に備えて

～第1回登別市国民保護協議会～

7月14日(金)、鉄南ふれあいセンターで『第1回登別市国民保護協議会』が開かれました。

この協議会は、外国による武力攻撃などから市民の生命・財産などを保護する『登別市国民保護計画』の策定や、市民の保護のための施策を総合的に推進するために設けられました。同計画は、北海道が示したモデル計画を基に、平成18年度中に策定することになっています。

この日は、陸上自衛隊や北海道開発局、北海道、警察、郵便局、医師会などの関係機関から委員20人が出席。協議会の会長を務める上野市長から各委員に辞令が手渡されました。

今後、市は、登別市の地理的、社会的特性を考慮した登別市国民保護計画の素案を協議会に諮問。市民や関係機関の意見を聴いた後、協議会から答申を得て、来年2月に計画を決定する予定です。



子どもの個性

富士保育所 主査 藤田真澄

保育所や幼稚園で、初めての集団生活を経験している子どもの様子が気になっていいる保護者の方も少なくないと思います。

「我が強いので、友だちと仲良くやっていけるだろうか」「気が弱いので心配だ」などと、不安で落ち着かない毎日を過ごしていませんか。

子どもは成長するに従い、行動範囲が広がるとともに、自主性と自立性が育ちます。この時期は、自己主張の練習の時期でもあり、いたずらをしたり、友だちとけんかをしたりすることもあります。集団生活を通して、さまざまな体験をしながら成長していきます。

親の目には、『引っ込み思案』に写っても、実は『じっくり考えて行動する』子どもであったり、逆に『活発に行動する』子どもであっても、『ちょっと乱暴で周囲への配慮に欠ける』子どもであったり、そのケースによって評価は大きく分かれます。

一番大切なのは、子どもの個性をしっかりと把握した上で、長所を



伸ばしてあげること。子どもが間違ったことをしても頭ごなしにしかるのではなく、子どもの話を聞き、子どもの思いや感情をしっかりと受け止めてあげることが大切です。

子どもは、無意識のうちに親に認めてもらいたいという願望を持っています。長所と思える点を見つけ出し、ほめてあげると、子どもは自信をつけながら成長していきます。

親の対応の仕方は、子どもの成長に大きく影響します。子育てを長いスパンでとらえ、じっくりと腰を据え、ゆとりを持って、大きな愛情で子どもを包んであげてください。

▼問い合わせ 子育てグループ

(☎ 5634)

人が輝き まちがときめく



仲間たち

Group

ストレッチ&ダンスサークル「ジョイステップ」

『ジョイステップ』は、ストレッチ運動やダンスを通して、健康づくりを図ろうと、平成7年に結成されました。

現在、会員は30歳代から50歳代までの女性17人。毎週金曜日の午前、しんた21に集まり、講師の塚田記久さん（塚田ジャズバレエ・ワークスタジオ）の指導のもと、さわやかな汗を流しています。

「運動は、継続することが大切です。普段の活動では、自分の体力に合わせて、無理をしないよう心掛けています。また、ストレッチ運動やダンスのほか、内臓や関節に負担をかける猫背になるのを防ぐため、正しい姿勢で歩く練習も取り入れています」と話すのは、代表の川西和子さん。

「最新の音楽でリズムを取りながら、ストレッチ運動やダンスを

最新の音楽に合わせて、ストレッチ運動やダンスを楽しんでいます



楽しんでいきます。汗を流すことで日ごろのストレス解消になるほか、気持ちも若返りますよ。ぜひ、わたしたちと一緒に心地良い汗を流してみませんか」と川西さんは、入会を呼び掛けていました。

2年前に入会した豊田和子さんは、「以前からダンスに興味があり、友人に見学を勧められたことをきっかけに入会しました。毎月、ダンスの内容が変わるので、飽きることはありません。サークルの雰囲気も明るく和気あいあい。仲間との交流も楽しいです。今後は、少しでも体を柔らかくすることを目標に、長く続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

入会を希望される方は、事務局の小和田さん（☎ 0011）または川西さん（☎ 1129）までどうぞ。

情報あらかると

くろーずあっぷ

- ⑩ 富浦墓地行きの無料墓参バスを運行します
- ⑪ 一緒にまちづくりしてみませんか？
- ⑫ 児童扶養手当現況届、特別児童扶養手当所得状況届を受け付けします
- ⑬ 第36回登別市戦没者追悼式を行います
- ⑬ 6月2日から麻しん・風しんの予防接種が変わりました
- ⑭ 子育て支援センターからのお知らせ
- ⑮ 平成19年度登別市職員を募集します
- ⑰ 困ったときは『子どもの人権110番』
- ⑱ 医療費などの制度が変わります
- ⑲ 介護保険の住宅改修費・福祉用具購入費の受領委任払いを行います
- ⑳ 歩道設置と道路拡幅工事に伴う片側交互通行について
- ㉑ 文化・スポーツ振興財団からのお知らせ
- ㉒ ふおれすと鉱山からのお知らせ
- ㉔ 平成18年度浄化槽設置希望者を募集します
- ㉖ 第43回登別地獄まつり

毎月のお知らせ

- ⑫ 健康相談・診査
- ⑬ 9月の集団予防接種
- ⑮ 8月の歯科救急医療
- ⑮ 9月の粗大ごみ収集
- ⑰ 無料法律相談
- ㉔ 今月の新着図書
- ㉔ 不用品ダイヤル市

忘れずに納めましょう ～納期限は8月31日(木)です～

固定資産税・都市計画税（第2期）と国民健康保険税（第3期）、介護保険料（普通徴収第2期）の納期限は8月31日(木)です。
納入には、便利な口座振替制度もありますので、ご利用ください。
▶問い合わせ 税務G（☎851155）、国保・年金G（☎851771）、高齢・介護・障害福祉G（☎855720）

8月

日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

9月

日 月 火 水 木 金 土
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30

防災マップが完成しました

昨年から室蘭工業大学、室蘭テクノセンターとの共同研究として取り組んでいた防災マップが完成しました。

広報のぼりべつ8月号と併せて各家庭にお配りしましたので、保存版としてご利用ください。

▼問い合わせ 総務G

（☎851130）

平和展を開催します

平和な社会の実現をテーマに、次代を担う小・中学生の書道などを展示します。

▼日時 8月19日(土)～25日(金) 9

時～17時30分（25日(金)は12時まで）

▼場所 市民会館1階ホール

▼問い合わせ 総務G

（☎851130）

市長と話してみませんか 『市長室フリータイム』

市民の皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。日ごろ『まちづくり』などについて考えていることを、市長と直接会って話してみませんか。

※個人的な問題などはお受けできません。

▼日時 8月28日(月) 13時30分～15時30分

『▼申し込み』『▼問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

『一日行政相談』を偶数月に開催しています

国や特殊法人（公団・事業団・銀行・公庫）、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望をお持ちの方はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼日時 8月15日(火) 10時～12時

▼場所 登別郵便局（JR幌別駅西口前）

▼場所 市長応接室（市役所2階）

▼定員 4人（組）

※1人（組）につき、20分程度を予定。

▼申し込み 8月17日(木)までに電話で情報推進G（☎856586）

電話で情報推進G（☎856586）

広報のぼりべつに掲載する 有料広告を募集します

地元商工業者の育成や振興、市の財源確保を目的に、生活情報を提供する有料広告を広報のぼりべつに掲載します。

▼広告の寸法 1枠当たり縦4・7センチ、横8・3センチ

▼広告料金 1万8千900円（税込）

※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 情報推進G（☎856586）

▼行政相談委員 山形貞子さん、前川博さん
▼問い合わせ 情報推進G（☎856586）

かると

『宝くじ』コミュニティ助 成金で備品を購入しました

『和太鼓青嵐』は、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、備品（太鼓など）を購入しました。



この事業は、同センターが全国宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民が、地域の連帯感に基づき自治意識を盛り上げるためのコミュニティ活動に、必要な設備の整備に対し、助成を行っています。

『和太鼓青嵐』は、幌別地区の各種イベントや町内会等の祭典、老人ホーム・老人ケアセンターへの慰問などで演奏活動を行っており、今回の購入でより一層の活動の充実が期待されます。

市内の地域コミュニティ活動を行っている方で、活動に必要な備品などの助成を受けたい方は、お問い合わせください。

▼問い合わせ 企画 G

(☎ 1122)

幌別地区手づくり祭り実行委員会からのお知らせとお願い

9月2日(土)・3日(日)、中央町で幌別地区手づくり祭りが開催されます。祭り会場周辺は、駐車場がありませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。

また、道路の通行止めなど、交通規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

▼問い合わせ 幌別地区手づくり祭り実行委員会事務局（市民サービス G 内 ☎ 1855）

白石市の観光と物産展を開催します

姉妹都市・宮城県白石市の特産品にふれてみませんか。

▼日時 9月2日(土) 11時～21時、3日(日) 10時～20時30分

▼場所 市役所前

▼内容 うーめん、仙台味噌、酒、米など白石市特産品の販売と観光PR

※都合により、内容が一部変更になる場合があります。

▼問い合わせ 商工労政 G

(☎ 2171)

『▼申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『▼問い合わせ』

8/13(日)～15(火) 富浦墓地行きの無料墓参バスを運行します

●美園・上鷺別・鷺別地区

停留所	13～15日	13日のみ
札幌トヨタ上鷺別寮発	10:00	13:00
松木商店前	10:02	13:02
鷺別中学校前バス停	10:06	13:06
鷺別小学校前バス停	10:07	13:07
東鷺別バス停	10:08	13:08
はまなす団地バス停	10:09	13:09
帝国酸素バス停	10:11	13:11
西富岸バス停	10:13	13:13
富岸バス停	10:15	13:15
開発局前バス停	10:16	13:16
あかしや団地バス停	10:18	13:18
幌別本町バス停	10:23	13:23
市役所入口バス停	10:24	13:24
富浦墓地	10:30	13:30
登別市葬斎場着	10:35	13:35
登別市葬斎場発	11:30	14:30
富浦墓地	11:35	14:35

※各地区とも午後の便は13日(日)のみの運行となります。14日(月)・15日(火)は午前みの運行となります。

ごみ箱は設置していません。
供物はお持ち帰りください

墓前の供物などは、カラスやキツネなどが食い荒らし、お墓の周りを汚しますので、必ずお持ち帰りください。

●若草・幌別地区

停留所	13～15日	13日のみ
上鷺別入口バス停発	10:00	13:00
旭ヶ丘団地バス停	10:01	13:01
若草入口バス停	10:02	13:02
若草中央バス停	10:03	13:03
緑ヶ丘団地バス停	10:04	13:04
千代の台団地バス停	10:05	13:05
新生町1丁目バス停	10:06	13:06
新生町2丁目バス停	10:07	13:07
富岸小学校前バス停	10:08	13:08
道南バス若山営業所前	10:09	13:09
総合体育館バス停	10:10	13:10
桜木団地前バス停	10:13	13:13
緑町2丁目バス停	10:14	13:14
登別大谷高校前バス停	10:15	13:15
阪井商店前	10:17	13:17
みゆき旅館前	10:20	13:20
旧N.T.T登別営業所前	10:21	13:21
労働福祉センター前バス停	10:24	13:24
千歳町4丁目バス停	10:25	13:25
富浦墓地	10:35	13:35
登別市葬斎場着	10:40	13:40
登別市葬斎場発	11:35	14:35
富浦墓地	11:40	14:40

●幌別・登別地区 (13日午前の便は2台運行)

停留所	13～15日	13日のみ
登別高校バス停発	10:00	13:00
幌別西小学校バス停	10:01	13:01
市民会館前バス停	10:02	13:02
幌別ホームストア前バス停	10:03	13:03
社宅十字街バス停	10:04	13:04
中央町5丁目バス停	10:05	13:05
幌別小学校バス停	10:06	13:06
幌別東小学校前バス停	10:08	13:08
ソーダー工場前バス停	10:09	13:09
クリンクルセンター前バス停	10:10	13:10
幸町3丁目バス停	10:12	13:12
すすらん団地バス停	10:13	13:13
富浦駅前バス停	10:15	13:15
登別駅前バス停	10:20	13:20
登別バス停	10:21	13:21
登別中学校前バス停	10:22	13:22
登別小学校前バス停	10:23	13:23
富浦墓地	10:25	13:25
登別市葬斎場着	10:30	13:30
登別市葬斎場発	11:25	14:25
富浦墓地	11:30	14:30

問い合わせ

市民サービスグループ (☎ 1855)

一緒にまちづくりしてみませんか？

～市民自治推進委員会の委員を募集します～

皆さんは、日々の生活の中で、「登別市でもこんなことができたらかっと便利になるのに」「実現できると思うんだけど、なぜ、誰も取り組まないんだろう」「登別市で暮らす上で、こんな問題があるんだけど、誰も疑問に思わないんだろうか」と思うことはありませんか。

市は、平成17年12月に制定した『登別市まちづくり基本条例』に基づき、市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、『登別市市民自治推進委員会』を設置し、その委員を募集します。

委員といっても堅苦しいものではなく、より良い『のぼりべつ』を実現するため、まちの問題点や課題について、意見を出し合い、市に提言をしたり、疑問点について勉強会を行ったり、自分たちに行きそうなくないか模索する『まちづくりの有志』です。

「行政のことが分からない」「まちづくりなんて難しそう」「特別な意見なんて持ってない」と考えず、気軽な気持ちでご参加ください。

明日の輝く『のぼりべつ』は、皆さんのちょっとした一言から生まれるかもしれません。



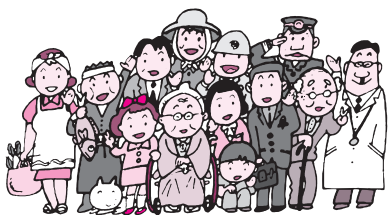
委員はどんな活動をするの？

- ① 6つの部会（行政推進、生活環境、保健福祉、産業労働、都市整備、文化スポーツ教育）のいずれかに所属していただき、委員の皆さんから出された課題や問題点、市からの案件について、提言やアイデアを述べていただきます。部会で取り組む内容や部会の数・名称についてはあらかじめ市民自治推進委員会の中で決めていくことになります。
- ② 市民と行政の協働のあり方について、提言やアイデアを述べていただきます。
- ③ 各部会ごとにまちづくりについてのテーマを設け、自主研究をしていただき提言やアイデアを出していただきます。

市民自治推進委員会ってなに？

犬のふん害や除雪、道路、ごみなど、皆さんがなぜもっと良くなれないのか、なぜこういうことができないのかと日ごろから疑問に思っていることについて、意見交換をしたり、改善策を考えたりしていただきます。

さまざまな業種で活躍している方が集まり、意見交換をすることで、これまでと違ったまちづくりを進めることができるかもしれません。



まちづくりを進めるに当たって、市が重要な施策や計画を策定するときに企画立案段階などで、多くの市民の皆さんのご意見やアイデアをお聞かせいただきます。

個人的な苦情や陳情を行う場ではなく『のぼりべつ』について語り合う場です。一人ひとりの意見を尊重して話し合いを行っていただきます。

◎応募資格

市民と行政の協働によるまちづくりに興味をお持ちの方で、次の要件すべてに該当する方。

- ① 18歳以上の方
- ② 市内に居住または通勤・通学している方

◎募集形態

登録制（3年に一度更新）です。

◎募集期間

随時受け付けしていますが、9月をめどに市民自治推進委員会を設立する予定ですので、第1回目の募集期間については、8月31日(木)までとします。

◎委員の身分

無報酬のボランティアで、会議出席時などの交通費も支給されません。

◎申込方法

市のホームページや市役所本庁舎市民コーナー、各支所、市民会館、市立図書館に備え付けの登録申込書に必要事項を記入の上、企画グループへ持参または郵送していただくかEメールでお申し込みください。

申し込み・
問い合わせ

企画グループ（☎05 11 22・☎059-0012 中央町6丁目11・ホームページ<http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp>・Eメールkikaku@city.noboribetsu.hokkaido.jp）

指定ごみ袋等取扱店を
指定しました

- ▼指定店 サンクス登別千歳町店
(千歳町3丁目1-23・☎⑧14102)
- ▼問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内☎⑧2958)

児童扶養手当現況届、特別
児童扶養手当所得状況届を
受け付けします

児童扶養手当の受給資格者は、『児童扶養手当現況届』を、特別児童扶養手当の受給資格者は、『特別児童扶養手当所得状況届』を、毎年市に提出する必要があります。

市は、7月31日(月)に『児童扶養手当現況届』を、8月10日(木)に『特別児童扶養手当所得状況届』を、各手当の受給資格者の方に郵送しますので、必ず期間中に届けて出してください。

なお、届け出がない場合は8月分以降の手当を受給できなくなります。

- ▼受付期間
- 児童扶養手当 8月1日(火)～31日(木)
- 特別児童扶養手当 8月11日(金)～9月8日(金)
- ※土・日曜日を除きます。

- ▼受付時間 9時～17時30分
- ▼受付場所 子育てグループ(市役所1階7番窓口)
- ◎出張受け付けを行います

月日	時間	場所
8月23日(水)	13時～16時	鷺別公民館
8月24日(木)	10時～12時	登別温泉ふれあいセンター
	13時～15時	人婦センター

- ▼問い合わせ 子育てG(☎⑧5634)

平成18年度排水設備工事
責任技術者試験を行います

日本下水道協会北海道地方支部は、『第11回北海道排水設備工事責任技術者試験』と『試験講習』を行います。

試験に合格された方は、排水設備工事責任技術者として日本下水道協会北海道地方支部に登録されます。

- ▼試験日時 11月8日(水) 13時30分

- ▼試験地 室蘭市

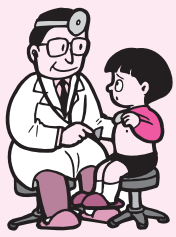
※講習は10月に室蘭市で行います。

- ▼受験・受講料 受験料4千円、受講料3千円(テキスト代を含む)

- ▼申し込み 9月1日(金)から12日(火)(土・日曜日を除く)までに下水道G(☎⑧9052)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

健康相談・診査



◎8カ月児健康相談

クラス	対象	受付時間
ひよこ	平成18年1月生まれで第2子目以降のお子さん	10:15～10:30
もぐもぐ	平成18年1月生まれで第1子目のお子さん	12:45～13:00

- ▼月日 9月27日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

- ▼場所 しんた21

- ▼内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介

- ▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎乳幼児健康相談

- ▼月日 9月27日(水)

- ▼受付時間 10時～10時15分

- ▼場所 しんた21

- ▼対象 育児相談を希望する方
- ▼内容 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

- ▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

申し込み
問い合わせ
健康推進グループ
(しんた21内☎⑧0100)

◎4カ月児健康診査

- ▼月日 9月21日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

- ▼場所 しんた21

- ▼対象 平成18年4月16日～平成18年5月15日生まれのお子さん

- ▼内容 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

- ▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎1歳6カ月児健康診査

- ▼月日 9月20日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)

- ▼場所 しんた21

- ▼対象 平成17年2月生まれのお子さん

- ▼内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)

- ▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

- ▼月日 9月7日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)

- ▼場所 しんた21

- ▼対象 平成15年8月生まれのお子さん

- ▼内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

- ▼持ち物 母子健康手帳

講演会『アイヌ語地名とカムイユーカー』開催

市は、今年の2月に室蘭・登別沿岸のアイヌ語地名研究『インカラアンロ（眺めましょう！）』を出版した『知里真志保を語る会』による講演会を開催します。
ぜひご参加ください。

▼日時 9月2日(土) 10時30分～

▼場所 市立図書館

▼講師 小坂博宣さん（知里真志保を語る会・事務局長）

▼内容 アイヌ語地名をもつ場所の画像を見ながら由来や起源を解説します

▼参加料 無料

▼問い合わせ 市立図書館

(☎854324)

サイレンを吹鳴します

～平和を祈って黙とうを～

8月6日広島市・9日長崎市の原爆の日と8月15日の戦没者を追悼し平和を祈念する日を迎え、原爆死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界の恒久平和の確立を祈念するため、消防署と各消防支署、各分遣所、サイレン遠隔吹鳴装置で、1分間のサイレンを吹鳴します。

市民の皆さんは、サイレンと同時に黙とうをお願いします。

▼日時

●8月6日(日) 広島市原爆の日

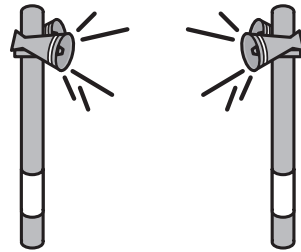
8時15分

●8月9日(水) 長崎市原爆の日

11時2分

●8月15日(火) 戦没者を追悼し平和を祈念する日

12時



▼問い合わせ 社会福祉G

(☎851911)

第36回登別市戦没者追悼式を行います

戦没者の霊を慰め、追悼の意を表し、平和への誓いを新たにすため戦没者追悼式を行います。

▼日時 8月25日(金) 10時～

▼場所 市民会館大ホール

※戦没者の遺族で出席案内の通知が届いていない方と、遺族以外の方で参列を希望する市民の方は、8月18日(金)までに社会福祉グループにご連絡ください。

▼問い合わせ 社会福祉G

(☎851911)

6月2日から麻しん・風しんの予防接種が変わりました

変更内容

- ①混合ワクチンのみの接種から、単独のワクチンでの接種もできるようになりました。
- ②すでに予防接種を終えたお子さんも、年齢が第2期に該当する場合、定期的予防接種として2回目の接種ができるようになりました。

接種時期

- 第1期…生後12カ月から24カ月未満のお子さん
- 第2期…5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間に該当するお子さん

〈第1・2期対象以外のお子さんは?〉

2歳以上7歳6カ月未満で、麻しん・風しん予防接種を接種していないお子さんは、経過措置として平成19年3月31日まで、登別・室蘭市内の予防接種実施医療機関で無料で接種を受けることができます。

9月の集団予防接種

接種内容	場 所	日 時	対 象	接種方法
ポリオ	鷺 別 公民館	9月15日(金) 12:45～13:15	3カ月以上7歳6カ月未満児で1～3月生まれのお子さん	6週間以上の間を おいて2回投与
	しんた21	9月29日(金) 12:45～13:15		
BCG	しんた21	9月5日(火) 12:45～13:15	出生直後から6カ月未満のお子さん	1回接種
	鷺 別 公民館	9月22日(金) 12:45～13:15		

【接種上の注意】

- 通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください
- 必ず母子健康手帳を持参してください
- ※予防接種は無料で受けられます。
- ※年間日程表は、接種場所やしんた21で配布しています。

問い合わせ 健康推進グループ（しんた21内☎850100）

子育て支援センターからのお知らせ

『お父さんと遊ぼう』に参加しませんか

日ごろ仕事で忙しいお父さん、親子の触れ合いを楽しみませんか。お気軽にご参加ください。

- ▶日時 8月19日(土) 10時～12時
- ▶場所 中央子育て支援センター（富士保育所横）
- ▶対象 小学校入学前のお子さんと父親
- ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
- ※当日、直接会場にお越しください。
- ※車でお越しの方は、駐車場をご利用ください。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

移動子育て支援センターに遊びに来ませんか

地域子どもたちが遊んだり、保護者の皆さんが交流したりする場として、子育て支援センターの職員が遊具や絵本を持って出かけます。



- ▶日時 8月25日(金) 10時～12時
- ▶場所 若草放課後児童クラブ（若草小学校内）
- ※小学校裏よりお入りください。
- ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとその保護者
- ▶持ち物 上靴（親子とも）
- ※当日、直接会場にお越しください。
- ※車でお越しの方は、放課後児童クラブ玄関前（若草小学校裏）の駐車場をご利用ください。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

子育て講座

～ハーブを使った簡単おかず作り～

毎日の食生活で子どものおかず作りに悩んだことはありませんか。お気軽にご参加ください。

- ▶日時 8月28日(月) 10時～12時
- ▶場所 しんた21調理室
- ▶対象 市内に居住する乳幼児の保護者
- ※当日託児を行いますので、希望者は申し込み時にお知らせください。
- ▶定員 20人程度（申込順）
- ▶参加料 300円
- ▶持ち物 筆記用具、三角きん、エプロン、ティーカップ（1客）
- ▶申し込み 8月7日(月)～11日(金)の9時から17時までに電話で登別子育て支援センター

『あそびの広場』に参加しませんか

親子で遊ぶ楽しさを体験しませんか。



▶グループ・開催日・場所・対象・内容

グループ	開催日	場 所	対 象	内 容
0歳児	8月31日(木)から10月12日(木)までの毎週木曜日(全7回)	中央子育て支援センター (富士保育所横)	10カ月～1歳2カ月のお子さんとその保護者	手あそび、運動あそびなど
1歳児	8月29日(火)から10月10日(火)までの毎週火曜日(全7回)		1歳6カ月～2歳5カ月のお子さんとその保護者	手あそび、運動あそび、戸外遊びなど

- ▶時間 10時～12時
- ▶定員 各10組程度（定員を超えた場合は初めて参加される親子を優先します）
- ▶参加料 無料
- ▶申し込み 8月7日(月)～10日(木)の9時から17時までに電話で中央子育て支援センター

親子であそぼう

～ミニミニオリンピック～

楽しい運動遊びを通して親子のコミュニケーションや体力づくりを行うミニミニオリンピックを開催します。

- ▶日時 9月15日(金) 10時～12時
- ▶場所 婦人センター
- ▶対象 市内に居住する1歳から小学校就学前までのお子さんとその保護者
- ▶定員 30組程度（申込順）
- ▶参加料 無料
- ※当日は動きやすい服装でお越しください。
- ▶申し込み 8月21日(月)～25日(金)の9時から17時までに電話で登別子育て支援センター

申し込み・問い合わせ

中央子育て支援センター (☎⑧13715)
登別子育て支援センター (☎⑧02772)

9月9日は『救急の日』 救急講習会を開催します

救急車が来るまでに

消防署は、家族や職場の仲間などが倒れたとき、大切な命を救うため、多くの方に心肺蘇生法や止血法などの応急処置、自動体外式除細動器（AED）の使用方法などを身に付けてもらうことを目的に、救急講習会を開催します。

▼日時 9月9日(土) 13時～16時

▼場所 市民会館視聴覚室

▼種別 普通救命講習Ⅰ

▼定員 30人(申込順)

▼参加料 無料

▼申込方法 8月31日(木)までに消防署または各消防支署に備え付けの受講申込書により、お申し込みください

※講習終了後、普通救命講習修了証Ⅰを交付します。

▼問い合わせ 消防署 (☎852551) または各消防支署

市営プールを解体します

道道上登別室蘭線の拡幅整備事業に伴い、市営プールの解体工事を行います。

総合体育館、パークゴルフ場の利用の際はご注意ください。

▼工事期間 8月上旬～9月上旬(予定)

▼問い合わせ 社会教育G (☎881129)

『染めぬきもうようを作ろう』に参加しませんか

好きな模様を考えて、自分だけの染めぬきを作りませんか。

▼日時 8月26日(土) 10時～12時

▼場所 文化伝承館(郷土資料館横)

▼定員 30人(申込順)

▼対象 市内に居住する小学生以上の方(小学1～3年生は保護者同伴)

▼参加料 100円(高校生以上は別途入館料190円がかかります)

▼申し込み 8月1日(火)から電話(10時～17時)で郷土資料館 (☎881339)

資料館の日・シリーズ縄文文化『石おのをつくろう!』に参加しませんか

石をたたいて、削って、大昔に使っていたおのを作りませんか。

▼日時 9月9日(土) 10時～12時

▼場所 郷土資料館

▼定員 15人(申込順)

▼参加料 300円(高校生以上は別途入館料190円がかかります)

▼申し込み 8月1日(火)から電話(10時～17時)で郷土資料館 (☎881339)

平成19年度

登別市職員を募集します

◆受験資格

職種	試験区分	要件
事務職	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、昭和51年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和56年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、昭和58年4月2日以降に生まれた方
消防職	大学・短大・高校卒業程度	大学・短大(同程度の専門学校を含む)・高校を卒業または卒業見込みで、昭和55年4月2日以降に生まれた方
【身体条件】視力：両眼とも1.0以上または両眼とも0.5以上で矯正視力が1.0以上、色覚及び聴覚が正常な方		

※市では『障害者の雇用の促進等に関する法律』の趣旨を踏まえ、障がい者の雇用の促進に努めています。なお、受験できる方は、活字印刷文による出題に対応できる方で、介助者なしで職務の遂行が可能な方とします。

※詳しい受験資格については、受験申込書に添付している試験実施要綱などで確認してください。

申し込み・問い合わせ

人事・行政管理グループ (☎851132)
〒059-0012 登別市中央町6丁目11

◆採用職種・採用予定人数

職種	試験区分	採用予定人数
事務職	大学・短大・高校卒業程度	9人程度
消防職	大学・短大・高校卒業程度	1人程度

◆試験日時・場所

区分	日時	場所
第1次試験	9月17日(日) 9:30集合	婦人センター(登別東町3丁目6-7 ☎83511)
第2次試験	10月下旬予定	別途通知します

◆申込方法

人事・行政管理グループ(市役所3階)と各支所に備え付けの受験申込書に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループへ提出してください。

受付期間	8月1日(火)～18日(金) 9:00～17:30(土・日曜日を除く)
提出方法	持参または郵送(8月18日(金)の消印有効)
その他	・試験実施要綱を郵送で請求する場合は、120円分の切手を貼った返信用封筒(角形2号)を必ず同封してください。 ・受験申込書を郵送で提出する場合は、290円分の切手を貼った返信用封筒(長形3号)を必ず同封してください。

危険物取扱者試験を行います

- ▼試験日 10月22日(日)
- ▼試験の種類 甲種・乙種(第1〜6類)・丙種
- ▼試験地 苫小牧市:甲種・乙種(第1〜6類)・丙種、室蘭市:乙種(第1〜6類)・丙種
- ▼受験願書受付期間 8月29日(火)〜9月7日(木)
- ▼受験願書請求先 消防本部、消防署、各消防支署
- ▼問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)

障がい者の入校前適性相談のご案内

北海道障害者職業能力開発校は、平成19年度の入校希望者を対象に障がいの程度や能力に応じた訓練科目が選択できるよう相談を行っています。

- ▼日時 平成19年2月22日(木)までの9時30分〜15時(土・日曜日、祝日、夏期・冬期休暇を除く)
- ▼場所 北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60)
- ▼持ち物 身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方はその手帳、お持ちでない方は障がいを確認できる診断書などの書類

訓練科目 情報ビジネス科、プログラム設計科、プリントメディア科、CAD機械科、建築設計科、シヨップマネジメント科、被服縫製科、被服縫製科作業実務コース

- ▼その他 参加手当と交通費の支給はありません。また、宿泊を希望される方は、寄宿舎を利用できます(実費負担)
- ▼申し込み 電話で北海道障害者職業能力開発校(☎01252774)

花壇コンクールに参加しませんか

登別市民憲章推進協議会主催



- ▼参加対象 過去に花壇コンクールに参加していない町内会や個人、団体など
- ▼対象花壇 街頭や公園などの花壇、ガーデニング
- ▼審査日 8月22日(火)
- ▼申し込み 8月10日(木)までに電話で事務局・前田さん(☎530)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

9月の粗大ごみ収集

粗大ごみの収集は、地域ごとに決められた年2回の収集時期に、電話の申し込みにより行います。粗大ごみを出すときは(1回につき5品まで)、1枚160円のごみ処理券を購入の上、1品ごとにごみ処理券を張ってください。

地区名	収集日	申込期間 (土・日曜日、祝日を除く)
幌別町	9月4日(月)〜9日(土)	8月21日(月)〜9月1日(金)
中央町	9月11日(月)〜16日(土)	8月28日(月)〜9月8日(金)
千歳町	9月18日(月)〜23日(土)	9月4日(月)〜15日(金)
青葉町・緑町・鉾山町・川上町	9月25日(月)〜30日(土)	9月11日(月)〜22日(金)

※このほかの地区の収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』に掲載しています。また、今後の『広報のぼりつ』でも紹介していきます。

申し込み 申込期間の9時〜17時に電話で収集委託業者(有)登和清掃・☎0200)へお申し込みください

問い合わせ 環境対策グループ
(クリンクルセンター内☎2958)

8月の歯科救急医療

※受付時間は9時から11時までです。

月 日	診療所名	住 所・電話番号
8月6日(日)	横山歯科医院	室蘭市母恋北町2丁目3-16 ☎22394
	新生ファミリー歯科	登別市新生町3丁目16-21 ☎11182
8月13日(日)	エルム歯科 蘭東診療所	室蘭市中島町2丁目23-3 ☎436161
	はたけやま歯科 クリニック	伊達市竹原町36-5 ☎014225533
8月20日(日)	由川歯科医院	室蘭市中島町3丁目15-1 ☎43377
8月27日(日)	高砂公園歯科	室蘭市高砂町2丁目1-21 ☎432118

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎433522)

忘れていませんか

特定疾患医療受給者証の更新手続き

現在、特定疾患医療受給者証をお持ちの方は、更新申請手続きが必要です。

更新手続きの案内文書などを通院先の医療機関、または室蘭保健所で受け取り、関係書類を添えて室蘭保健所に提出してください。

▼更新期限 9月29日(金)

※詳しくはお問い合わせください。
▼問い合わせ 室蘭保健所健康推進課(☎249843)

くらしの無料相談会を開催します

北海道行政書士会室蘭支部は、相続や遺言、各種契約などで官公

署に提出する書類について、無料で相談をお受けします。

▼日時 8月26日(土) 9時30分～12時

▼場所 鉄南ふれあいセンター

▼定員 10人(申込順)

※当日、直接会場にお越しいただいても相談できますが、できるだけ事前に電話でお申し込みください。

▼申し込み 8月25日(金)までに電話で市民サービスG(☎851855)

困ったときは

『子どもの人権110番』

札幌人権擁護委員連合会と札幌法務局は『子どもの人権110番』を開設し、いじめや体罰、虐待などについて、子どもたちやその保護

無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は8月30日(水)までにお申し込みください。
※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

◎鉄南ふれあいセンターでの相談

- ▶日時 9月16日(土) 9時30分～
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター
- ▶担当弁護士 星 三郎弁護士
- ▶定員 6人(申込順)

◎弁護士事務所での相談

- ▶担当弁護士 星 三郎弁護士
- ▶定員 6人(申込順)
- ※相談日時は、市民サービスグループにお問い合わせください。

◎申し込み・問い合わせ

市民サービスグループ(☎851855)

者などからの相談に応じています。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

▼電話番号 0570-070110

▼相談時間 8時30分～17時(土日曜日、祝日を除く)

▼問い合わせ 札幌法務局室蘭支局総務課(☎225111)

ご利用ください

地域創業助成金

▼対象 地域貢献事業を主たる事業として設立、または開業してから、6カ月以内に事業計画が認定され、創業支援対象労働者を2人以上雇用する法人または個人事業者

※詳しくはお問い合わせください。
◎新規創業支援金

法人設立後、6カ月以内に支払った創業経費の2分の1(150万円～500万円)

※創業支援対象労働者の人数や自発的離職者の人数などにより異なります。

▼対象経費

①法人設立に係る事業計画作成経費(経営コンサルタント相談経費など)

②職業能力開発経費(従事する職務に必要な知識や技能を習得させる経費など)

③設備・運営経費(事務所の改修

工事費、賃借料、広告宣伝費、フランチャイズ加盟料など)

◎雇入れ奨励金

非自発的離職者の雇用に当たり、常用労働者は1人当たり30万円、短時間労働者にあつては15万円(上限100人)の奨励金を助成

▼問い合わせ (社)北海道雇用促進協会(☎011-223-3688)

『きずな夜学校』を

開校します

登別市社会福祉協議会のきずな共育モデル事業として、福祉の風土づくりに向けて『暮らしと知恵』を学び高めるための夜学校を開校します。

皆さんの参加をお待ちしています。

▼日時 8月24日(木)・9月7日(木) 21日(木) 18時30分～20時20分までの50分授業2コマ

▼場所 若草小学校

▼テーマ 『きずなづくりのコツ』『町内会の底力』『子育てが危ない?』『花作りで癒しを』『認知症を理解しよう』『ふるさとを撮る』全6講座(選択自由)

※詳しくはお問い合わせください。
▼申し込み 8月22日(火)までに電話で美園・若草地区きずな共育推進会議事務局(若草小学校内

☎867513)

かると

医療費などの制度が変わります

平成18年度医療費制度改革に伴い、医療費などが次のとおり変更となります。

		現行制度		改正に伴う変更部分		実施時期			
70歳以上の方の医療費自己負担割合		● 1 割負担 ● 現役並み所得のある方とその家族は 2 割負担		● 現役並み所得のある方とその家族は 3 割負担		H18.10.1			
70歳以上の方の負担区分判定方法	現役並み所得	● 国民健康保険加入世帯の中で課税所得額が145万円以上ある方がいる場合で、70歳以上の方の収入が一人で484万円以上、 2 人以上の合計額で621万円以上ある世帯。		● 国民健康保険加入世帯の中で課税所得額が145万円以上ある方がいる場合で、70歳以上の方の収入が一人で383万円以上、 2 人以上の合計額で520万円以上ある世帯。		H18.8.1			
	低所得区分Ⅰ	● 国民健康保険加入世帯で、加入者全員の所得額が 0 円で、公的年金等収入額が65万円未満の方。		● 国民健康保険加入世帯で、加入者全員の所得額が 0 円で、公的年金等収入額が80万円未満の方。		H18.8.1			
高額療養費の自己負担限度額	70歳以上			自己負担限度額(外来+入院)					
				外来(個人ごと)					
		現役並み所得のある方		40,200円	72,300円(※1) (40,200円)	現役並み所得のある方		44,400円	80,100円(※1) (44,400円)
		一般		12,000円	40,200円	一般		12,000円	44,400円
		低所得者	低所得Ⅱ	8,000円	24,600円	低所得者	低所得Ⅱ	24,600円	
	低所得Ⅰ		15,000円		低所得Ⅰ		15,000円		
	70歳未満			自己負担限度額					
		上位所得者(※4)		139,800円(※2) (77,700円)		上位所得者(※4)		150,000円(※2) (83,400円)	
		一 般		72,300円(※3) (40,200円)		一 般		80,100円(※3) (44,400円)	
		非課税		35,400円 (24,600円)		非課税		35,400円 (24,600円)	

75歳以上の方(老人保健受給者)の所得の判定は、住民基本台帳の登録世帯などで行います。

低所得Ⅱは、国民健康保険加入世帯で、世帯の全員が住民税非課税の方。

※1 医療費が26万7,000円(9月30日までは36万1,500円)を超えるときは、超えた額の1%を加算。

※2 医療費が50万円(9月30日までは46万6,000円)を超えるときは、超えた額の1%を加算。

※3 医療費が26万7,000円(9月30日までは24万1,000円)を超えるときは、超えた額の1%を加算。

※4 上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額が670万円を超える世帯。

表内の()内は同じ世帯で、過去12カ月間に4回以上高額療養費の支給を受けた場合の4回目以降の限度額。

高齢者に係る住民税非課税措置の廃止に伴う経過措置について (8月1日から2年間)

- ① 公的年金等控除の縮減や高齢者控除の廃止に伴い、新たに現役並み所得者に移行する70歳以上の方に対して、医療費の自己負担限度額を一般並みに据え置きます。
- ② 低所得者世帯の自己負担限度額は、世帯員全員が住民税非課税者の場合に適用されますが、高齢者に係る住民税非課税措置の廃止に伴い、世帯員のうち一部が課税者(例えば夫)となるが、一部(例えば妻)が非課税者の場合、非課税者(例えば妻)が70歳以上の場合について低所得Ⅱ区分の限度額を適用します。

問い合わせ 国保・年金グループ (☎85 1771)

食中毒菌を『付けない、増やさない、やっつける』食中毒に気をつけましょう

これから食中毒が発生しやすい季節になります。予防のため、日ごろから次のことを守りましょう。

◎食中毒予防のポイント

- 肉や魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを購入しましょう。
- 食品は、持ち帰ったらずぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れ、詰めすぎに注意しましょう。
- 下準備時は、手や調理器具などを清潔にしましょう。
- 調理はすばやく、十分な加熱をしましょう。
- 食卓に着く前に手を洗い、食事は調理後、早く食べましょう。
- 残った食品は、早く冷えるように浅い容器に小分けして冷蔵・冷凍保存しましょう。



▼問い合わせ 健康推進G

(しんた21内 ☎ 01100)

介護保険の住宅改修費・福祉用具購入費の受領委任払いを行います

介護保険で利用できるサービスとして、小規模な改修による住宅改修費の支給やポータブルトイレなどの購入による福祉用具購入費の支給があります。

これらの支給は、償還払いによる申請（利用者が費用をいったん全額負担し、後日、市に申請して自己負担分を除いた費用が本人に給付される方法）により取り扱いをしていました。

このたび、利用者の経済的な負担の一時的軽減や利便性の向上を図ることを目的に、新たに受領委任払いによる申請もできるようになりました。

◎受領委任払いとは

利用者が事業者に対して自己負担分の費用を支払い、市が委任された事業者に自己負担分を除いた費用を直接給付する方法です。

◎住宅改修費

利用限度額20万円までの改修費用について、その改修費用の9割を支給します。

例1 改修費用が20万円（1割負担）

自己負担額……………2万円

住宅改修費支給額…18万円

例2 改修費用が25万円（原則1割負担ですが、20万円を超えた額については自己負担）

自己負担額……………7万円

住宅改修費支給額…18万円

◎福祉用具購入費

利用限度額10万円までの購入費用について、その購入費用の9割を支給します。

例1 購入費用が10万円（1割負担）

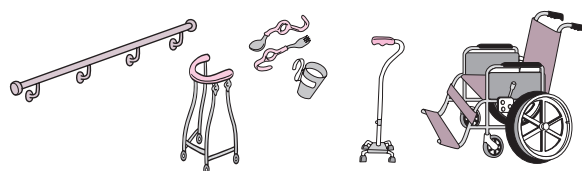
自己負担額……………1万円

福祉用具購入費支給額…9万円

例2 購入費用が15万円（原則1割負担ですが、10万円を超えた額については自己負担）

自己負担額……………6万円

福祉用具購入費支給額…9万円



◎受領委任払い開始日

- ・住宅改修費 9月1日事前申請分より申請可能
- ・福祉用具購入費 9月1日購入分より申請可能

◎サービスを利用される方へ

受領委任払いを希望される場合は、必ず工事着工前に受領委任払いを希望する旨を事業者申し出て、事業者から同意を得てください。

◎事業者の方へ

受領委任払いの方法による申請をするには、あらかじめ市と確認書を取り交わす必要があります。確認書を取り交わしていない事業者は受領委任払いによる申請があっても支給できません。

確認書は事前に配布します。

問い合わせ

高齢・介護・障害福祉グループ

(☎ ☎ 5720)

かると

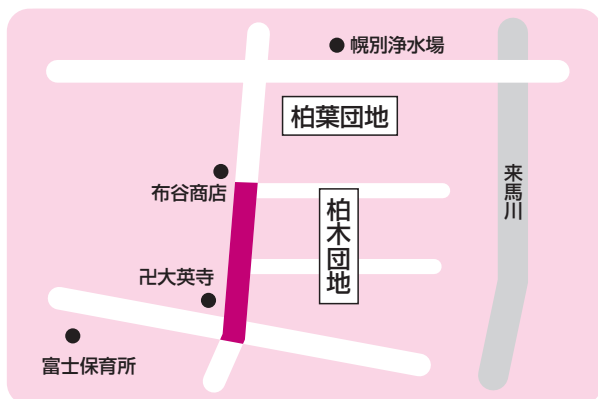
歩道設置と道路拡幅工事に伴う片側交互通行について

北海道は、柏木町の道道上登別室蘭線（通称柏木通）の歩道設置と道路拡幅工事を行います。

工事は、基本的に朝の通勤・通学時を除いた時間で行い、工事期間中は交通誘導員による片側交互通行になります。

ご迷惑をおかけしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

▼工事期間 8月9日(木)～平成19年3月15日(木)（予定）



▼問い合わせ 室蘭土木現業所
登別出張所 (☎85) 2311

文化・スポーツ振興財団からのお知らせ

親子パークゴルフ教室に参加しませんか

- ▶日時 8月16日(水) 10時～12時
- ▶場所 岡志別の森運動公園
- ▶対象 市内に居住または通勤する小学生以上の親子（小学4年生以上の場合、子どもだけの参加も可）
- ▶定員 10組（申込順）
- ▶参加料 親子700円、子どもだけの場合500円（傷害保険料を含む）



※参加料は当日持参してください。

- ▶持ち物 クラブ、ボール、運動のできる服装
- ※クラブ・ボールのない方はお貸しします。
- ▶申し込み 8月10日(木)までに電話で総合体育館

少年野球教室を開催します

スポーツ少年団や中学校野球部に入っていない方でも参加できますので、お気軽にご参加ください。

▶日時・対象・定員

日 時	9月9日(土) 10時～12時	9月23日(土) 10時～12時
対 象	小学4～6年生	中学1・2年生
定 員	50人	40人

※雨天時は中止です。

- ▶場所 川上公園野球場
- ▶参加料 300円（傷害保険料を含む）
- ▶持ち物 運動のできる服装、グローブ、シューズ、帽子
- ▶申し込み 8月28日(月)から9月7日(木)までに、参加料を添えて総合体育館

市民グラウンドゴルフ大会を開催します

- ▶日時 8月23日(水) 受け付け 8時40分、開会式 9時
- ▶場所 市営陸上競技場
- ▶対象 市内に居住または通勤する20歳以上の方
- ▶参加料 無料
- ※傷害保険は、各自で加入してください。
- ▶持ち物 クラブ、ボール、マーカー
- ▶申し込み 8月4日(金)から14日(月)までにグラウンドゴルフ協会加盟者は各理事へ、一般参加者は電話で総合体育館

米村でんじろう おもしろサイエンスショー



- ▶日時 10月9日(月) 開場13時、開演13時30分
- ▶場所 市民会館大ホール
- ▶入場料 前売り券高校生以上2,000円（中学生以下800円）、当日券は各500円増
- ※前売り券完売の場合、当日券はありません。

※未就学児は入場できません。

※小学校低学年のお子さんは保護者同伴とします。

- ▶入場券発売開始日 8月9日(水)
- ▶入場券販売所 市民会館、鷺別公民館、市役所内母子会売店、紀文堂書店（JR登別駅前）、アーニス、登別観光協会、ぎんやレコード店、エルム楽器室蘭店・伊達ミュージックセンター

申し込み・問い合わせ 文化・スポーツ振興財団 (☎88) 1116)
総合体育館 (☎85) 5552)

情報あら

第3回裁判所市民講座

『え！私が裁判員？！聞かせてくださいあなたの正義！』

平成21年5月までに裁判員制度が始まります。

裁判員制度が始まると、市民の皆さんが裁判官と一緒に刑事裁判を行うこととなります。裁判員になつたらどうしたらいいのか？裁判員裁判とはどのようなものか？実際の法廷で模擬裁判を実演しながら、裁判員裁判を分かりやすく体験していただきます。講座の詳細はお問い合わせしてください。

▼日時 10月11日(水) 13時30分～16時

▼場所 札幌地方裁判所室蘭支部 3階1号法廷(室蘭市日の出町)

▼定員 50人(定員を超えた場合は、抽選を行い受講者に『受講票』を送付します)

▼申し込み 8月15日(火)から9月15日(金)までに電話(平日の8時30分～16時)で札幌地方裁判所室蘭支部(☎④6733)

恩給欠格者の皆さんへ

旧軍人等で、恩給などを受けていない恩給欠格者の方や終戦に伴い、本邦以外の地域から引き揚げて来られた方に内閣総理大臣名の

書状などを贈呈しています。

※請求書類は、市社会福祉グループ(市役所1階8番窓口)に備

え付けています。資格要件など、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金(☎0120

1234-933、ホームページhttp://www.heiwago.jp/)

終戦当時の引揚者の方がたへ

～通貨・証券などを 返ししています～

税関は、終戦後、海外から引き揚げてきた方がたが、上陸地の税関や海運局、また帰国前に領事館などに預けられた通貨や証券などのうち、日本に返還されたものをお返ししています。返還の申し出は、家族の方もできます。心当たりのある方はお問い合わせください。

▼問い合わせ 函館税関室蘭税関支署(☎②2219)

室蘭地区陶芸協会15周年記念陶芸協会展を開催します

▼日時 8月16日(水)～21日(月) 10時～18時(21日(月)は16時まで)

▼場所 丸井今井室蘭店7階ギャラリー

▼問い合わせ 室蘭地区陶芸協会・加藤さん(☎090-8274-19)

439)

ファミリーサポートセンター設立10周年記念『ファミリーコンサート』を開催します

親子で楽しめるプログラムを用意していますので、ご家族で素敵な音の世界をお楽しみください。

▼日時 8月19日(土) 10時30分～11時30分(受け付け10時10分～25分)

▼場所 しんた21

▼出演者 四方明子さん(声楽)、後藤法子さん(ピアノ)、山崎緑さん(フルート)

▼参加料 無料

▼定員 50人(申込順)

▼申し込み 8月15日(火)までに電話で登別市ファミリーサポート

センター(しんた21内☎⑤0033)

医療講演会

『筋力低下を起こす病氣』

疲れやすい、まぶたが重い、物を飲み込みにくいなどの症状はありませんか。重症筋無力症を中心とした講演会です。

▼日時 8月27日(日) 13時～15時

▼場所 室蘭市障害者福祉総合センター2階(室蘭市東町2丁目)

▼講師 橋本茂樹さん(登別厚生年金病院神経内科部長・リハビリテーション科部長)

▼参加料 無料

▼問い合わせ 北海道難病連室蘭支部・児玉さん(☎⑤3518)

グリーンデータバンク

問い合わせ/土木公園G(☎⑤4115)

家庭で育てられなくなった庭木などを登録し、欲しい方に無料であっせんする制度です。樹木を提供していただける方やあっせんを希望する方は、電話でお申し込みください。また、グリーンデータバンクのご利用は市内に居住する方に限ります。なお、樹木などの掘り起こしや引き取り、運搬は、受け取りを希望する方に行ってください。

詳しくは、お問い合わせください。

ゆずります

番号	名称	高さ	葉張	本数
1	ドウダンツツジ	約1.0m	約0.6m	1本
2	ツツジ(ピンク)	約0.8・約1.5m	約0.8・約1.0m	2本
3	ツツジ(薄ピンク)	約1.0m	約1.0m	1本
4	ツツジ(紫)	約0.6～約1.1m	約0.4～約0.7m	3本
5	ツツジ(白)	約0.8～約1.3m	約0.5～約0.9m	5本
6	ツツジ(えんじ)	約0.7m	約0.8m	1本
7	ヤマツツジ	約1.0m	約0.5m	1本
8	シャクナゲ	約1.3m	約0.7m	1本
9	サツキ(ピンク)	約1.0m	約1.0m	1本

『観光ボランティアガイド養成講座』の受講生を募集します

登別市観光ホスピタリティ推進協議会は、登別市を訪れた方を温かくもてなすため、『観光ボランティアガイド養成講座』を開催します。

観光客に登別の魅力を案内しませんか。

▼期間 9月上旬～10月下旬

▼場所 市民会館ほか

▼内容 登別市の歴史や名所などの学習、ガイド活動の実習など

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 無料

▼申し込み 8月7日(月)から31日(木)までに電話で登別市観光ホスピタリティ推進協議会事務局(観光振興G内 ☎2018)

室蘭工業大学市民懇談会委員を募集します

室蘭工業大学は、地域とともに発展するため、広く地域の皆さんと意見交換することを目的に『室蘭工業大学市民懇談会』の委員を募集します。

▼期間 9月1日～平成20年8月31日

※詳しくはお問い合わせください。
▼申し込み 8月11日(金)までに氏

名、住所、電話番号、職業を記入の上、大学と地域の結びつきなどのご意見を400字程度にまとめ室蘭工業大学総務課(〒050-18585 室蘭市水元町27-11 ☎5015 ☎5032)

ご利用ください 室蘭工業大学附属図書館

室蘭工業大学附属図書館は、休業期間(春・夏・冬休み中)の土・日曜日にも開館しています。なお、8月12日(土)から土・日曜日の開館時間に変更になります。

▼開館時間 (8月12日(土)～)

●土曜日 9時30分～17時

●日曜日 10時30分～17時

●月～金曜日 休業期 9時～17時、授業開講期 9時～21時

▼問い合わせ 室蘭工業大学附属図書館(☎5189)

室蘭工業大学『公開講座』パソコン入門とマルチメディアの応用

▼日時 8月21日(月)～25日(金) 18時～21時

▼場所 室蘭工業大学情報メディア教育センター

▼対象 高校生以上の方

▼定員 パソコン初心者コース5人、ビデオ編集入門コース5人、エクセル入門コース20人、ホー

日本工学院北海道専門学校 夏の一日体験入学のご案内

高校生を対象に、夏の一日体験入学を8月2・3・5・6・9・10・19・26日の日程で開催します。

保護者を対象にしたコースもありますので、ぜひ一緒に参加してください。



▲医療秘書科オープンキャンパス

平成19年4月には、医療秘書、医療事務、病院管理、病棟クラークなどの医療事務スタッフを養成する医療秘書科を設置するほか、現在ある電気工学科、総合テクノロジー科を統合してテクノロジー科と改称し、電気工学・ロボットの2コースを設けます。

新設2学科をはじめ、全10学科の内容を体験してみてください。

申し込み
日本工学院北海道専門学校入学広報室
(☎0120-666-965)



工学院QRコード

ムページ作成入門コース10人
▼参加料 7千200円
※納入後の参加料は、取り消しされた場合でも返還できません。

▼申し込み 8月11日(金)までに室蘭工業大学地域連携推進課(☎5023)に備え付けの申込用紙に参加料を添えてお申し込みください

登別子ども劇場の会員になって一緒に人形劇を見ませんか

登別子ども劇場は、9月6日(木)18時30分から市民会館大会議室で、

『ひとり芝居の人形劇パペットシアター・らせんくらぶ』を迎え、人形劇『ゴリゴリ、ゴリくん!』を開催します。

香りで演出する新しい試みの人形劇です。ぜひ、この機会に入会し、五感フル活用人形劇を楽しみませんか。

▼会費 4歳以上1人につき入会金200円、月会費1千円(3歳以下は保護者が会員であれば参加できます)

▼問い合わせ 月・火・金曜日の10時～13時に登別子ども劇場事務局(☎2511)

情報あら

日和山周辺のエゾリンドウ 観察会に参加しませんか

(財)自然公園財団登別支部と登別市観光ホスピタリティ推進協議会は、日和山周辺のエゾリンドウなど、秋の野の花の観察会を開催します。ぜひご参加ください。

▼日時 9月4日(月) 10時～12時
(雨天中止)

▼集合場所 日和山森林浴コース
入口(道道倶多楽湖公園線日和山展望台先)



▼定員 30人(申込順)

▼参加料 無料

▼持ち物 飲料水、雨具

▼申し込み 8月7日(月)から電話

(9時～15時)で(財)自然公園財団登別支部(☎843141)

NPO法人モモンがくらぶ主催

コーザン・ネイチャーガイド養成講座(3)

今回は、植物と川遊びなどの野外行動技術とリスクマネジメントの2本立てで学びます。ネイチャーガイドとして活躍したい方と一緒に学びませんか。

▶日時 8月19日(土) 10時～21時、20日(日) 9時～17時(2日間)

▶場所 ふおれすと鉱山

▶対象 小学4年生以上の方

▶定員 20人(申込順)

▶参加料 1,000円

ふるさとの川を知ろう

水の中で暮らす生きものを実際に見てみましょう。普段、気がつかなかった世界が広がりますよ。また、生きものたちから、わたしたちの暮らしと水や環境とのかわりについて考えます。

▶月日 8月16日(水)・17日(木)(1泊2日)

▶場所 ふおれすと鉱山

▶対象 小学4年生～中学生

▶定員 12人(申込順)

▶参加料 1,800円

8/11～13 ふおれすと鉱山 森と川のスペシャルウィーク

『すべての人たちが楽しめるような自然体験の提供』『今が“旬”の遊びと、森と、人とのつながりを感じる』をテーマに森と川のスペシャルウィークを開催します。

	11日(金)	12日(土)	13日(日)
10:00 ～ 12:00	おやこで もりのさんぽ じっくり 昆虫 モモンがくらぶ主催 草木でそめよう① (材料あつめ)	コーザン 昔あそび 里山を つくろう 魚道を しらべよう	モモンがくらぶ主催 クラフト教室 10:00～と11:00～の2回! ともこおねえさんの いしころおえかき
13:00 ～ 15:00	13:00～と14:00～の2回! ともこおねえさんの いしころおえかき 14:00～と15:00～の2回! うえだんなの ネイチャーゲーム モモンがくらぶ主催 滝のぼり くだり	川原の 石さがし 里山を つくろう 川レース コーザン 昔あそび 草木もつかって 紙をつくろう	お昼どき みんなで競走 木育講座 クライミング 選手権
19:00 ～ 20:00	コウモリにあいたい	ながれぼしにいたい ～夜のさんぽ～	●他にも ・セルフのみものコーナー ・じぶんで、たきびで、ごはん、炊こう!コーナー ・マウンテンバイクの貸し出しコーナー などなど、あります。

※実費分を参加費としていただきます(100～500円程度)。

ふおれすと鉱山からのお知らせ
申し込み・問い合わせ ふおれすと鉱山(☎25569)

平成18年度浄化槽設置希望者を募集します

申し込み・問い合わせ
下水道グループ
(☎9052)

※下水道グループホームページ『個別排水処理施設整備事業のご案内』もご参照ください。
<http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp/gesui/page8.html>

市は、公共下水道区域外の地域を対象に浄化槽整備事業（個別排水処理施設整備事業）を実施しており、平成18年度に浄化槽の設置を希望する方を募集します。

○浄化槽とは

浄化槽は生活排水を各家庭で処理できる個人下水道です。槽内では微生物が有機物（汚物）を食べて分解してくれます。宅地内の乗用車1台分のスペースで浄化槽が設置でき（工事は10日間程度）、衛生的で快適な水洗トイレにすることができます。しかも、各家庭の生活排水をしっかりと処理してくれるので、身近な生活環境の改善や保全に大いに役立ちます。

○事業の内容

浄化槽の設置を希望する方の申請により、市が浄化槽を設置し維持管理（保守点検や清掃など）します。

○対象となる区域

- ▶全地域～カルルス町・上登別町・登別温泉町・札内町・富浦町・来馬町・鉾山町・川上町
- ▶一部の地域～中登別町・登別東町・登別港町・新栄町・幸町・千歳町・常盤町・柏木町・片倉町・青葉町・緑町・若山町・富岸町・鷺別町・上鷺別町

○工事

- ▶市の工事～浄化槽の設置工事
- ▶個人の工事～水洗トイレへの改造工事や生活排水を浄化槽まで流すための工事。これらの工事は融資あっせん制度の対象になります。

○対象となる建物

専用住宅・店舗併用住宅・共同住宅・事務所
※別荘を除きます。

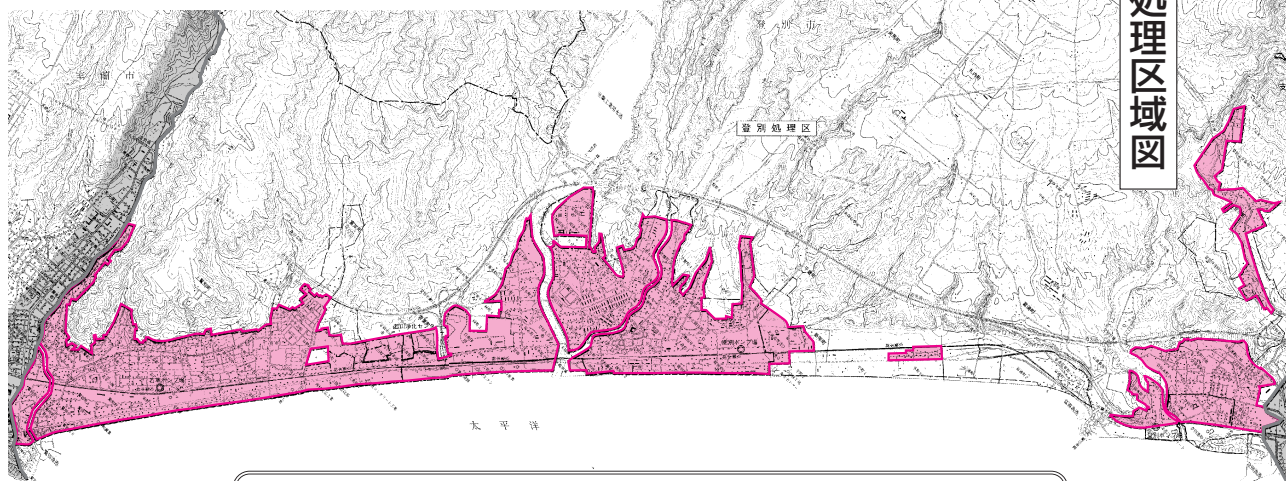
○設置した方の負担

市が施工した浄化槽の設置工事費の1割を分担金として負担していただきます。分担金は5年に分割し、年4回に分けて納めていただきます。トイレの水洗化、生活排水を浄化槽に流し込む排水設備工事は個人負担となります。

また、使った水の量に応じた下水道料金相当額を使用料として、2カ月に1度納めていただきます。浄化槽に空気を送るブロワなどの電気代は使用者の負担となります。

○申し込み

平成18年度に設置を希望する方は8月31日(木)までにお申し込みください。なお募集は通年行っていますが、申し込み時期などによっては、平成18年度中に設置できない場合があります。
※詳しくはお問い合わせください。



色の付いている部分が下水道で処理する集合処理区域、それ以外の白色の部分が浄化槽で処理する個別排水処理区域です。

ちよつと ひとこと

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話しはご遠慮ください。

情報推進グループ

☎(85)6586
FAX(85)1108
Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

新しいイベントに 家族みんなが大満足

登別温泉の地獄谷で新しいイベント『幻想と神秘の八十八夜 鬼火が誘う地獄の谷』が始まったという記事を新聞で読み、先日、早速家族で行ってきました。

地獄谷に行くのは、登別市に転入してから約2年ぶりでした。

以前、訪れたのは昼間の時間帯でしたが、大自然の驚異に目を見はるばかりでした。

今回のイベントでは、遊歩道にフットライトが設置されていて、暗闇で見る地獄谷は、昼とは違った趣で、『幻想と神秘の八十八夜』のタイトルがぴったりの感じがしました。

そして、楽しみにしていた『鬼花火』。10人の『湯鬼神』が登場し踊りを披露していた時には、今にも泣きだしそうな顔をしていた3歳の娘も、筒型の火花に点火されると、表情も真剣になり、帰りの車の中では、「また行きたい」と大満足でした。

夏休みには、友だちが遊びに来

る予定なので、ぜひ連れて行こうと思います。

皆さんもぜひ一度ご覧になってください。きっと満足できると思います。

(若山町・転勤族)

精一杯の愛情で

子どもの命が奪われる虐待事件が後を絶ちません。

子育てで一番大事なのは、精一杯の愛情を持って接することだと思います。

『しつけ』のつもりでせっかんなをしたというような報道を目にしますが、それは、愛情があつて初めて言えることです。

また、虐待を繰り返す親は、自分も幼少のころ虐待を受けていたというケースも少なくありません。

感情にまかせて暴力を振るい、虐待を受けた子どもが親になり、虐待を繰り返すといった負の連鎖は断ち切らなければなりません。

虐待に関する報道はもう見たくありません。精一杯の愛情を持つて子どもに接しましょう。

(驚別町・母親)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎(85)4324

一応の推定

ひろむね じゅん 著
広川 純 著

れき死した老人は事故死だったのか、それとも重病の孫娘を助けるために自殺したのか。ベテラン保険調査員・村越の執念の調査行が、二転三転の末にたどり着いた真実とは？巧みなプロットで描かれたミステリー。

サバイバル登山家

はっとり ぶんしょう 著
服部 文祥 著

オールラウンドに登山を追及してきた若き登山家は、自分の身体能力だけを頼りに山をめざす。「自然に対してフェアに」という真摯な登山思想と、ユニークな山行記が躍動する、鮮烈な山岳ノンフィクション。

このほかに新しく入った本

- ◇あめふらし
- ◇ひよこのひとりごと
- ◇働く女は晩次第
- ◇雲上の少女
- ◇陽だまりのブラジリアン
- ◇さざなみ情話
- ◇殿様の通信簿
- ◇きみのいる生活

長野まゆみ 著
田辺 聖子 著
逢 洋子 著
夏伊 著
楽月 慎 著
乙川優三郎 著
磯田 道史 著
大竹 昭子 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 ☎(85)8307

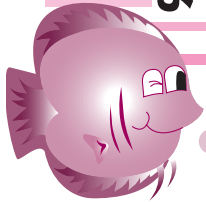
火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00
※お申し込みは、市内に居住する方が対象です。

ゆずります(売ります)

- 電子オルガン●五月人形●子ども用自転車(3～5歳)●マウンテンバイク(24インチ)●ひな人形●ワープロ●スチール製本棚(150×75×24インチ)●もちつき器●スキー板(165センチ)●スキー靴(22.5センチ、25.5センチ)●ホッケー用スケート(22.5センチ、23センチ)●フィギュアスケート(20センチ白)●石油ストーブ(煙突付き)●木製シングルベッド(目覚まし時計、蛍光灯付き)●三輪車●チャイルドシート●スタッドレスタイヤ(165-80-R13ホイール付き)●電動ポータブルマシン●電動マシン●電子レンジ台(米びつ付き)●全自動洗濯機(4.2kg)●木製げた箱(120×75×26センチ)●子ども用学習机(木製・高さ調節あり)●ビデオカメラ●ピアノ●ホームタンク(90リットル)●水槽(長さ90センチ・奥行き45センチ)●食器棚(ステンレス製)●デジタルカメラ一式●編み機●ゴルフクラブ(左利き用アイアン9本)●コンポスト(大)●パソコン用机(いす付き)●冷蔵庫270リットル(60×63×130センチ)●剣道着(はかま・防具一式)

ゆずってください(買います)

- 電動三輪車●作業用回転いす●自転車用補助いす●鋳物まきストーブ●まきストーブ●電動マシン●ノートパソコン●ワープロ●車いす(折りたたみ式)●カラオケ道具一式●リール●水槽(高さ45センチ・長さ90センチ・奥行き30センチ)●ライティングデスク●野球用グローブ(大人用右利き用)●スケート(19センチ)●B型ベビーカー●チャイルドシート●婦人用自転車●三本糸ロックマシン●フォークギター●剣道防具一式(はかまを含む、高学年用)



「議会改革」～9月・具体的提案へ～

求められている

「地方議会の抜本的改革」

地方分権一括法の制定により、自己決定、自己責任の「地方主権時代」が本格化しています。

これに伴い、地域住民を代表する地方議会の役割と責任は飛躍的に高まり、議員自身の資質なども含め、いま地方議会を取り巻く環境には「議会の抜本的改革」という大きな変化が求められています。

過去の

「地方議会改革」の動き

九〇年代前半までの議会改革の動きをみると、公的組織のスリム化、合理化を求める傾向の下、も

つばら「議員定数の削減」に焦点が当てられ、改革論議は低調に終始しています。

分権時代の

「地方議会改革」の流れ

地方議会のあるべき姿が問われている時代背景を受け、全国の各地方議会において、議会制度と運用の両面から、「役割の発揮や機能の充実」などを中心に、改革協議会や検討委員会が設置されており、「これからの議員・議会のあり方」など、議会の活性化に向けて具体的な提案が示されています。

登別市議会の対応

これから分権時代の「議会改革」

地方議会を取り巻く現状

地方分権一括法制定による議会の役割と責任の拡大

議会活動の活性化を目指した改革の取り組みの広がり

住民自治の充実強化の期待

第28次地方制度調査会の答申を踏まえた対応（臨時会招集権や専門家の活用）

いま地方議会に求められるもの

制度と運用の両面について本格的な改革意思と具体的な提案の明示

役割の発揮・機能の充実

登別市議会の取り組み

定例会（3定例会の年間配置・会期の決定・自治法改正の積極的有効活用など）

臨時会（開催の考え方・会期日程・資料のあり方など）

議会活性化（委員会の調査研究方法・市民参加型の活動・議会基本条例の必要性）

への動きが加速する中、当登別市議会においても、積極的な取り組みが展開されています。

◎これまでの対応

前期では、課題二十七項目を検討した結果、「**常任委員会を四から三に減らしたほか、委員会の会議の進め方の改正**」など十二件の改正を行っています。

さらに、後期に入り残る案件を引き続き改革項目とし、円滑に進めるために、

- **議員定数**
- **定例会の開催回数**
- **議会の監視・チェック機能**
- **議員報酬**

などの四項目を中心とした特別委員会を設置して集中的に議論を重ねた結果「財政状況をふまえ、議会費全体での経費削減が必要」との観点から、「定数の三人削減」「定例会の回数を年三回に減」「十八年度より政務調査費の半減」

と委員会視察の隔年実施」などを決めています。

◎より具体的な提案の明示へ

これら定数減や定例会回数減などを受け、今後の議会活動をより具体化するため、本年五月、「改革検討会議」を設置、

- **定例会のあり方（三定例会の年間配置）**
- **臨時会のあり方（会期日程や資料配布）**
- **議会活性化の考え方（委員会の調査・研究方法や市民参加型の活動）**

などに対し、制度設計と運用方法を検討しています。

◎今後の予定

検討会議では、最終報告を八月中旬としており、定例会回数と議員定数に関する条例改正案は、九月定例会に提案される見通しです



▲検討会議の様子

議会は建言機能的な存在に



きくち ゆし み
菊地由三さん
新生町在住

これまでの議会改革では議会の自主的な取り組みが欠けていたのではないかと。今回の改革案は、細部に渡って検討されており、一日も早い実施を望む。

議員定数の削減問題は、財政面からだけではなく、まちづくりや、どう市民生

活を向上させるかに軸足を置いて議論すべきで、さらなる少数精鋭に徹すべきだ

先ごろ、道から市町村合併のワク組構想が提示されたが、行政の反応は消極的に思えてならない。

議会は、合併の是非を視野に大所高所から論戦し、市民に考える資料を提供し

議会の存在を示してほしい。議会は、チェック機関から建言機能的存在になってもらいたい。

これまでに以上に市民に身近な議会を！



うちだ けい こ
内田啓子さん
新生町在住

今、議会改革を議員自ら進めていることには大いに賛成です。

議員数削減は経費節減につながるとしても、定例会を三回にすることで、議員

の活動がどのように変わるのか、一市民として推移を見ていきたいし、理想と現実

革を叫ぶのであれば効果があがるような取り組みを期待したいと思います。

議員数削減に伴って議員個々の仕事が増すと思

いますし、これまでに市民の声を反映させるためには、議会活動を専従的に

行えることが望ましいと思います。そのためには、議員報酬は生活給でなければこれからは厳しいでしょうね。大変だと思いますががんばってください。

ざっくばらん

議会改革について伺いました



積極的な意見交換を



なかやま のぼる
中山 登さん
中央町3丁目町内会長

「議員個人の活動はわかってはいるが、活動が見えにくいのではないかと？」と町内会の活動が長い中山さん。

たとえば、「連合町内会などに年1回くらい議会側から、意見交換の場を申し入れるなどをしてはどうか」とも。また、「定数削減の声をあげた一人だが、議員一人より二人のほうが、市民からの情報をつかむことはできる」と思っている、議員にしっかりとがんばってもらって、議員生活を保障する報酬のあり方も考えなければならぬのではないかと話してくれました。

議会を身近に



ふじい せい こ
藤井節子さん
登別東町在住

私はいつも議会の傍聴に行きたいと思っています。市役所まで行けないことが多いので

本会議の開かれている状況を、近

改革の意味するものは



もとす まつ み
本巢松美さん
老人クラブ「梅光会」会長

全国的に「改革」が声高に叫ばれている

が、当市も同様である。

改革の意味するものは何か？ 注意すべきは財政に合せた削減になつては、全体のパイを小さくする

くの公共施設や自宅のパソコンで見ることが出来ないのだろうかと考えています。室蘭では、やっているようなので、検討してほしいです。また、登別では午後一時から議会が開かれています、午前中から出れないのでしょうか。議会改革のテーマをいただきましたが、普段考えていることを話しました。

だけの事になる。

常に考えるべきは、経費対効果を見極めながら、政策・改革を推進する事が肝要である。

議員定数削減や、視察回数減、定例会年三回開催などの見直しにより今迄と同じ、いやそれ以上の成果を上げることが望まれる。

議会は、これで満足することなくさらに一層の改革に邁進すべきである。

一 般 質 問

平成18年第2回定例市議会は、6月15日から26日まで行われ、一般質問は、6月16日から20日までの3日間、教育行政、福祉行政、観光行政など8人の議員が質問しました。

高橋 正美 議員

【問】 政府の行政減量・効率化有識者会議は、五月三〇日、北海道開発局の職員数を一、〇〇三人減員するものとした最終報告書を取りまとめたが、登別市・北海道への影響をどのように考えるか。

【答】 北海道開発局総体の職員数を削減する方針なので、道路整備事業や治水事業などを行なっている地域の開発建設部の職員数も減となることが想定される。

北海道への移譲事務に係る削減か、民間委託での削減か、その方針が明らかではないが、地域経済に大きな影響を与えることのないよう配慮を求めたいと思う。

山口 賢治 議員

登別市における死亡原因の第一位は癌です。その対応は、早期発見、早期治療が必要とされています。癌検診の一つとして、PET検査というのがあります。

この検査は、癌細胞が多量のブドウ糖を摂取する特性を利用し、疑似ブドウ糖に放射性物質を合成して薬剤をつくり、体内に投与します。一定時間が経つと、癌細胞に集まり、特殊カメラで撮影すると、癌細胞のある箇所がピンポイントで写し出され、癌がどこにある

るか特定されるものです。市の施策として、補助対象とするよう、提案をしました。

花井 泰子 議員

【問】 全国の多くの自治体では交通弱者対策や住民の社会参加のため循環バスを導入しています。

ニセコ町では別々に運行していた福祉バスやスクールバスを統合し町費を充て、低額で誰でも乗れる町民循環バスに切替えました。

登別市は、市民から喜ばれていた「高齢者バス割引事業」を廃止しましたが、市民の社会参加の促進や交通弱者対策、福祉、生活、健康を守るため、循環バスの導入をするべきと考えます。

【答】 弱者の足の確保については、ボランティアによる搬送、商店街の連携を視野にいれ、研究したい。

平田江美子 議員

【問】 市長は観光協会会長職についているが、予算執行側と補助金を受ける側が同じであり、会長職を辞めるべきだと思いますか。

【答】 協会の運営は会員の自主運営が基本、他の理事と協議してできるだけ早く、会員で自主運営することを求めたい。

【問】 シルバー人材センターで働く

会員の労働災害の対応は。

【答】 シルバー人材センターが紹介する仕事は会員個々が請け負う仕組みになっている。万が一の事故に備え団体障害保険・賠償責任保険に加入し、会員が安心して働ける環境づくりに努めている。

木村 純一 議員

【問】 子育て支援センター事業の充実に向けてのこれまでの取り組み状況と今後の考え方について。

【答】 平成十二年度に中央子育て支援センターを設置し、平成十七年度に登別保育所に子育て支援センターを併設、子育てに悩む母親などの不安を解消するため、支援に努めてきた。

【問】 今後は、公共施設の活用を含め、若草地区に設置を検討する。介護報酬不正受給防止策は。

【答】 介護保険制度の改正内容を踏まえながら、事業者への運営指導等を適切に行い、不正防止に努めてまいりたい。

豊原 毅 議員

【問】 資源の循環利用について。間伐材や倒木を、暖房用の薪やペレット燃料として活用しては。

【答】 提言のように資源再利用の例もあるが、現地から搬出するコスト

トが高く、経済的に採算が合わない事と、安定供給が図れないので活用は困難である。

【問】 ② 信号機の設置について。道道弁慶幌別線、西小学校入り口付近に信号機設置の考えは。

【答】 地域住民はもとより、西小学校をはじめとする学校区でもあり児童生徒の安全確保と道路環境整備のためにも、室蘭警察署に早期の設置を要望している。



▲信号機の設置が望まれる

西村 孝夫 議員

【問】 改正道路交通法の対応として公共施設・集会所の付帯駐車場の整備のあり方をどのように考えるか。

【答】 必要性を感じない。

【問】 具体的に聞きたい。①市民会館 ②図書館 ③登別公民館 ④保育所

【答】 ①市民会館 今以上の土地の確保は難しい。②図書館 近く予

【問】 ごみ減量化の視点から定期的に
ごみ質調査が必要と思うがどう
か。

【答】 紙類やプラスチックなど、排
出されるごみの中身を的確につか
むためにごみ質調査の必要がある
が、廃棄物処理基本計画の策定後
に調査を一回しか実施しておらず
今後は定期的にごみ質調査を実施
して、平均的なごみ質を把握して
ごみの減量化や資源化を検討した
い。さらに、市民に対してよりサ
イクルや循環型社会構築の大切さ
などを知ってもらうねらいからご
み質調査の内容と結果について公
表したい。

上村 幸雄 議員



▲駐車場の利用を…

定される整備計画に合わせて検討
していきたい。③ 鷺別公民館 近
隣の土地の活用を検討したい。④
保育所 駐車場はあるが、適正に
利用されていない所もあり、今一
度保護者に徹底していきたい。

平成18年第2回定例会議決結果
会期：平成18年6月15日～6月26日

- 議案**
- 平成18年度登別市一般会計補正予算（第1号）
 - 平成18年度登別市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
 - 登別市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
 - 北海道市町村総合事務組合規約の一部変更
 - 登別市手数料条例の一部改正
 - 登別市固定資産評価審査委員会委員の選任
- 報告**
- 登別市土地開発公社に関する平成17事業年度の事業実績報告
 - 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団に関する平成17年度の事業実績報告
 - 例月出納検査の結果に関する報告
- 諮問**
- 人権擁護委員の候補者の推薦について（第1号）
 - 人権擁護委員の候補者の推薦について（第2号）
- 意見書**
- 教育基本法の改正について慎重審議を求める意見書
 - 出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規則等に関する法律」の改正を求める意見書
 - 脳脊髄液減少症の研究・治療等の推進を求める意見書

**補正予算審査
特別委員会**

付託された議案の主な質疑は、
国民健康保険特別会計は特に質
疑無く、一般会計では、教育費の
国道三六号線拡幅工事に伴う登別
中学校周辺整備事業費についての
の主な質疑は、
●登別中学校周辺整備事業に関わ
る立木の伐採・移設や国道からの
騒音の影響について
●歳入の国道整備に伴う移転補償
費と中学校周辺整備事業費との差
違の使途について
●今回整備する老朽化した中学校
のテニスコートの使用状況と整備

内容の検討経過について

●中学校にあるプールなど今後の
教育施設整備のあり方について、
などの質疑に対しそれぞれ答弁が
あり質疑終了後原案可決しました

**第二回
第二回
臨時会**

第二回臨時会（四月七日）

「登別市税条例の一部改正につ
いて」

第三回臨時会（五月二六日）

「登別市老人保健特別会計補正予
算について」

それぞれ開催し、原案のとおり
可決しました。

生活・福祉委員会

不法投棄 大幅に減少

生活・福祉委員会は、六月二十
一日、幌別川から市内一円のポイ
捨てと不法投棄の調査をごみ拾い
を兼ねて実施しました。

ポイ捨て等の禁止条例施行後二
年目となり、市や市民団体の努力
で大幅に減少していました。
しかし、屋外での焼肉パーティ
後の悪質な放置があったり、車か
らのポイ捨てがまだ目立っていま
した。

◎ 不法投棄等 十七年度は四十
五件、十八年度は十八件（六月末
現在）となっています。



▲委員会のごみ拾い

編集後記

議会だよりが市の広報と一体化
して、二回目の発行となりました
議会としてこれだけは伝えたい
そういう編集方針に変えたつもり
です。

市民の方に興味を持って読んで
いただける内容になった、と自負
しているのですが…。（熊野）

第43回 登別 地獄まつり

場所 登別温泉街（極楽通り）

仮装鬼踊りコンテスト参加者募集

- ▶日時 8月26日(土) 20時05分～20時45分
(審査発表 20時45分～21時00分)
- ▶参加条件 鬼踊り大群舞に参加し、鬼踊りを踊ること
※個人・団体は問いません。
- ▶テーマ 自由
- ▶申込方法 当日17時30分から19時までに登別観光協会前
で申し込みをし、ゼッケンをお受け取りください
※申し込みとゼッケンの無い参加者は、審査対象外となります。
- ▶賞品 参加賞ほか豪華賞品盛りだくさん



プログラム（予定）

8月26日(土)

- 12:05～15:30 各種イベント
- 19:05～19:15 オープニング『鬼太鼓』
- 19:15～19:45 鬼みこし暴れねりこみ
- 19:45～20:05 前触れ太鼓
- 20:05～20:45 鬼踊り大群舞（仮装鬼踊りコンテスト）
- 21:00～21:45 閻魔大王山車運行

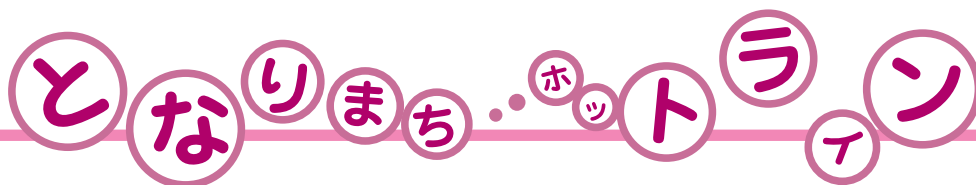
8月27日(日)

- 12:05～15:30 各種イベント
- 19:05～19:35 鬼みこし暴れねりこみ
- 19:35～19:55 前触れ太鼓
- 19:55～20:35 鬼踊り大群舞
- 20:50～21:30 閻魔大王山車運行
- 21:35～ ファイナル花火大会

※天候や都合により催し物・時間が一部変更になる場合があります。

問い合わせ

登別観光協会（☎0143 3311）



白老町

8月4日・5日は 白老産『マグロの日』

食材王国しらおいは、誇りある故郷づくり事業として、『マグロの日』を実施します。

普段、なかなか口にすることのできない『白老産の本マグロ』を町内のお寿司屋さんなどの飲食店で格安に提供します。

▶月日 8月4日(金)・5日(土)

▶実施店舗 聚楽寿し、せんだ寿し、つしま寿司、アンゼリカ、河庄

▶問い合わせ 白老町産業経済課観光ふるさとづくりグループ（☎0144 6491）

室蘭市

ジャズのリズムで熱くなろう 室蘭ジャズクルーズ2006

▶日時 8月19日(土) 12時～20時30分

▶場所 室蘭港中央ふ頭倉庫

▶料金 一般5,000円（前売り券4,500円）、高校生以下1,500円（前売り券1,000円）

▶チケット販売所 室蘭観光協会、白鳥大橋記念館『みたら』、ぶらっとてついち、エルム楽器室蘭支店、ローソンチケットほか

※詳しくはホームページ（<http://www.jazzcruise.net/>）をご覧ください。

▶問い合わせ 同実行委員会（室蘭音楽文化協会内☎0143 9922）

伊達市

第32回伊達武者まつりに 遊びに来ませんか

武士による開拓の歴史と伝統を今に伝える『武者まつり』を開催します。

当日は、おまつり広場や音楽パレードなどさまざまなイベントを用意していますので、ぜひお越しください。

▶日時・内容 ①8月5日(土)炎の陣…伊達武者山車（JR伊達紋別駅前出発）18時30分～（出陣式18時～）

②8月6日(日)魂の陣…伊達騎馬総陣立（市内パレード）14時～

▶問い合わせ 同実行委員会事務局（伊達市商工観光水産課内☎0142 23331）



人のうごき（平成18年6月末日現在）／人口53,860（-14） 世帯24,732（-17）（ ）は前月比 この広報紙は再生紙を使用しています。

発行・編集／登別市総務部情報推進グループ 〒059-0012 北海道登別市中央町6-11 ☎0143 6586 FAX0143 1108
ホームページ：<http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp> Eメール：pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp